



# 平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月6日

上場取引所 名

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社

コード番号 8171 URL <http://www.mv-chubu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木芳知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 望月俊二

TEL 052-857-0719

四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	44,297	4.2	1,013	196.3	1,017	193.6	529	—
28年2月期第1四半期	42,513	7.4	342	—	346	—	△94	—

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 511百万円 (—%) 28年2月期第1四半期 △159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	16.77	16.72
28年2月期第1四半期	△2.99	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	49,076	16,546	33.2
28年2月期	47,991	16,396	33.9

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 16,282百万円 28年2月期 16,283百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	—	—	12.00	12.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	87,000	0.4	1,460	28.2	1,460	28.4	600	363.7	19.00
通期	174,800	0.5	3,400	6.9	3,430	7.4	1,320	0.7	41.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	31,734,623 株	28年2月期	31,734,623 株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	143,482 株	28年2月期	153,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	31,589,541 株	28年2月期1Q	31,676,808 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2016年3月1日から2016年5月31日まで)は、企業収益や雇用情勢の改善等、緩やかな回復基調で推移したものの、円高や株価の乱高下、中国をはじめとする新興国や資源国等の景気の下振れ等、景気の先行きは不透明な状況が継続しました。

食品小売業界におきましても、消費マインドの減退に加え、コンビニエンスストアやドラッグストア等との業種業態を越えた競争の激化により、依然として厳しい経営環境にありました。

このような状況の中、売上高の拡大に向けて5店舗の改装を行い、店舗展開地域のシェア向上に努めました。特に、伊勢志摩サミット開催地域にある「マックスバリュラパーク店」(三重県伊勢市)、「マックスバリュ鶴方店」(三重県志摩市)では、改装を機に、地元産の野菜や特産品を集めた地産地消コーナーを強化し、地域のお客さまに加え、観光等でお越しになるお客さまのニーズにもお応えできる売場づくりを行いました。

商品力の強化においては、生鮮部門の販売拡大を目指し、商品の開発と発掘、改廃を積極的に推進しました。中でも、簡便性の高い「サラダ」「寿司」「惣菜」等は、毎月30品目以上の商品を新規に導入し、販売しました。

これらの取り組みにより、売上高既存比は前年同期比104.5%と計画を上回って推移しました。

並行して、収益構造改革にも継続して取り組み、競争激化に伴い販売促進費が増加したものの、店舗維持費等の見直し効果もあり、販売費および一般管理費は概ね計画どおり進捗しております。

また、連結子会社のデリカ食品株式会社および永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司についても概ね計画どおり推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は442億97百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は10億13百万円(前年同期比196.3%増)、経常利益は10億17百万円(前年同期比193.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億29百万円(前年同期は94百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億84百万円増加し、490億76百万円となりました。増減の主な内訳は、関係会社短期貸付金が11億円増加したこと等によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億35百万円増加し、325億29百万円となりました。増減の主な内訳は、買掛金が11億76百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億49百万円増加し、165億46百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年2月期の連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2016年4月13日の「平成28年2月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を  
資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたし  
ました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定によ  
る取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変  
更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っ  
ております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連  
結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点か  
ら将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありま  
せん。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が、174,398千円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,584,739	3,316,836
売掛金	230,099	287,161
商品	3,942,667	4,043,795
繰延税金資産	419,096	437,064
関係会社短期貸付金	3,800,000	4,900,000
その他	4,332,090	4,779,380
流動資産合計	16,308,692	17,764,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,340,328	14,177,009
機械装置及び運搬具(純額)	117,629	125,429
土地	5,805,753	5,804,851
建設仮勘定	123,987	175,249
その他(純額)	2,441,208	2,403,779
有形固定資産合計	22,828,908	22,686,319
無形固定資産		
のれん	221,184	211,265
その他	171,390	162,475
無形固定資産合計	392,574	373,740
投資その他の資産		
投資有価証券	494,859	515,741
繰延税金資産	2,295,516	2,187,663
差入保証金	4,768,161	4,664,167
その他	1,026,387	1,000,662
貸倒引当金	△123,913	△116,369
投資その他の資産合計	8,461,011	8,251,864
固定資産合計	31,682,494	31,311,925
資産合計	47,991,187	49,076,164
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,446,131	15,623,041
1年内返済予定の長期借入金	837,580	1,707,580
未払金及び未払費用	3,544,144	3,707,526
未払法人税等	749,294	497,311
未払消費税等	762,919	579,380
賞与引当金	844,271	1,002,394
役員業績報酬引当金	66,260	14,974
店舗閉鎖損失引当金	11,407	10,816
設備関係支払手形	338,057	469,496
その他	1,040,679	1,221,135
流動負債合計	22,640,747	24,833,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,196,308	2,062,188
店舗閉鎖損失引当金	20,339	20,339
その他の引当金	3,626	4,199
退職給付に係る負債	120,780	107,302
長期預り保証金	3,276,434	3,213,424
資産除去債務	1,530,054	1,536,056
その他	806,472	752,800
<b>固定負債合計</b>	<b>8,954,015</b>	<b>7,696,311</b>
<b>負債合計</b>	<b>31,594,763</b>	<b>32,529,968</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,950,498	3,950,498
資本剰余金	7,608,996	7,431,228
利益剰余金	5,025,443	5,176,196
自己株式	△163,055	△152,844
<b>株主資本合計</b>	<b>16,421,882</b>	<b>16,405,079</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△13,600	539
為替換算調整勘定	77,567	78,488
退職給付に係る調整累計額	△202,622	△201,602
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△138,655</b>	<b>△122,574</b>
新株予約権	78,502	88,504
非支配株主持分	34,694	175,185
<b>純資産合計</b>	<b>16,396,424</b>	<b>16,546,195</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>47,991,187</b>	<b>49,076,164</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	41,383,155	43,166,391
売上原価	30,967,904	32,073,998
売上総利益	10,415,250	11,092,393
その他の営業収入	1,130,112	1,130,719
営業総利益	11,545,363	12,223,112
販売費及び一般管理費	11,203,309	11,209,625
営業利益	342,054	1,013,487
営業外収益		
受取利息	4,241	4,583
受取配当金	1,795	1,915
違約金収入	648	1,036
貸倒引当金戻入額	1,343	7,543
その他	13,961	14,974
営業外収益合計	21,990	30,053
営業外費用		
支払利息	15,284	13,040
為替差損	-	10,786
その他	2,063	1,913
営業外費用合計	17,347	25,740
経常利益	346,697	1,017,800
特別利益		
投資有価証券売却益	5,650	-
特別利益合計	5,650	-
特別損失		
減損損失	71,964	-
出店計画中止損	11,821	-
特別損失合計	83,786	-
税金等調整前四半期純利益	268,561	1,017,800
法人税、住民税及び事業税	33,418	442,823
法人税等調整額	393,324	75,923
法人税等合計	426,743	518,747
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△158,182	499,053
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△63,605	△30,678
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△94,576	529,731

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△158,182	499,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,287	14,140
為替換算調整勘定	△1,191	△2,307
退職給付に係る調整額	△2,615	1,019
その他の包括利益合計	△1,519	12,852
四半期包括利益	△159,701	511,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,619	545,812
非支配株主に係る四半期包括利益	△64,082	△33,906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。